

家庭教育支援に関する取り組み状況
～地域未来塾の取り組み～

～子どものやる気を応援します！～

経済的な理由等により家庭での学習が困難な小学生や、学習の遅れがちな小学生を主な対象として、家庭学習活動を支援し、基礎学力の定着を図ることにより、様々な体験活動等校外活動にも積極的にチャレンジする子どもの育成を目的として、無料の公営塾「地域未来塾」を開設する。



	平成 28 年度	平成 29 年度
目 標	初年度のため、モデルケースとして吉田小学校を対象に実施。次年度以降の事業展開にフィードバックする。	体制の準備ができ次第、全市展開、全小学校展開を実施する。
対 象 者	吉田小学校5・6年生	市内小学校 13 校の5・6年生
会 場	吉田小学校PC室（第2校舎2階）	市内各小学校の空き教室 又は文化センター
受 講 料	無料	無料
開 講 日	毎週火曜日・金曜日（但し祝日は休講）	各塾とも週2日間
開催時期	平成 29 年3月～	講師・会場等準備ができ次第 ※遅くても、平成 29 年9月～
開講時間	16:30～18:30（2時間） ※長期休業中 9:00～11:00	16:30～18:30（2時間） ※長期休業中 9:00～11:00
募集定員	40名 ※定員超過時学年で曜日を分ける。	各塾 40名 ※定員超過時学年で曜日を分ける。
指導者等	2名（有償ボランティア） ※教員OB等	各塾2名（有償ボランティア） ※教員OB・OG、教職を目指す大学生等
学習内容	塾生となる小学生のやる気を重視し、学校からの宿題やドリルを持ちより、自己学習を行います。自己学習をする中で、わからない時には、指導者が個別に指導を行います。	
当面の課題 など	平成 29 年度、全市展開する上で、解決すべき課題等 ①小学生及び保護者のニーズを把握するため、早急に対象者に対し、アンケートを実施する必要がある。 ②各塾2名の学習指導者の確保、各塾開催会場の確保（基本的には学校空き教室） ③家庭学習支援コーディネータ（非常勤職員）1名の雇用（平成 29 年度）	